水害時の衛生対策と消毒方法

1　床下、床上浸水の場合の対応

１）家の周囲や床下等にある汚泥や水をかき出したうえで、不要物を片づけ、通風を良くし、乾燥させましょう。汚染や臭いが心配なときは、必要に応じて消石灰を撒きます。

２）泥水等で汚染された床、壁、家具等水洗いが可能な物は、十分に水道水で水洗いし、風通しを良くして、日光で十分に乾燥させてください。必要に応じて、使用濃度に薄めた消毒薬（逆性石けんや家庭用漂白剤）で拭き掃除をします。
（消毒は、洗浄後でないと効果を発揮することができません。）

３）冷蔵庫や食器棚等は、汚れをきれいに拭き取った後、消毒用アルコール等で拭き取り消毒を徹底してください。

４）食器類や調理器具等は、きれいに汚れを洗い流した後、熱湯消毒しましょう。熱湯消毒できない物は、台所用漂白剤に浸して消毒した後、水道水で洗浄してください。

2　食中毒と感染症の予防について

１）調理や食事前、用便後には、必ず石けんで十分に手洗いをしましょう。

２）生水は飲用しないようにしましょう。

３）汚水等で汚染された井戸、受水槽については、安全を確認した後に、使用しましょう。

４）水に浸かった食品や、停電等により保存温度が保てなかった要冷蔵・要冷凍食品は、食べずに廃棄しましょう。

５）発熱、下痢、腹痛などの症状がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。水害後の後片づけで疲労が蓄積すると体の抵抗力が低下します。
慢性疾患に罹っている人、高齢者、乳幼児は特に注意が必要です。

3　消毒方法について

消毒薬は、過剰に使用すると人体や環境への影響を与えることがあるので、必要最少限を使用します。

また、消毒液を調製する際に飲用の空ペットボトルを使用すると、小さなお子さん等のいる家庭では誤飲の元になりますので、使用しないかまたは調製後は別の容器に移し替えてください。

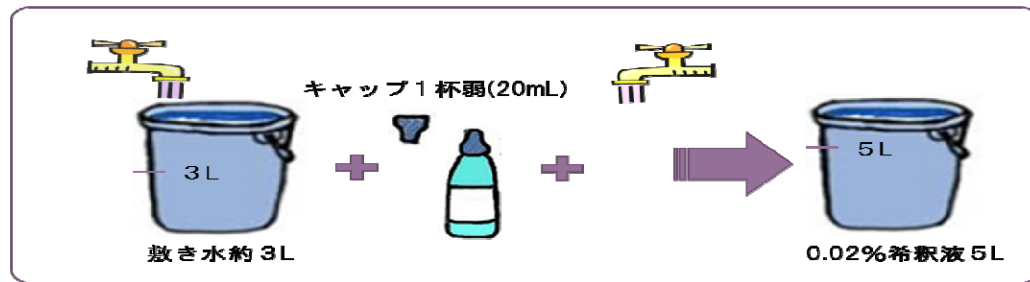
使用の際には、取扱い説明書に従い、事故が起こらないよう注意してください。

4　家庭で使用できる消毒薬

○　次亜塩素酸ナトリウムによる消毒

薬品名：　次亜塩素酸ナトリウム液５％　　　次亜塩素酸ナトリウム液１％
（商品名：キッチンハイター、キッチンブリーチ、ミルトン等）

〔0.02%(200ppm)５L 消毒液の調製〕

1．次亜塩素酸ナトリウム５％液を使用する場合、バケツに水道水を約3L 程度入れ、原液２０mL 投入します。
2． バケツの目盛りで約5L となるよう水道水で混和希釈します。（２５０倍希釈）

〔使用方法〕
1． きれいなタオルをバケツにいれ、十分に浸します。
2． タオルをゆるく絞り、消毒対象物が十分濡れるように清拭します。
3．清浄な部分でも、濡れた状態を１～２分間保持しなければ十分な効果が得られません。
4．消毒対象物から薬液が滴り落ちる場合は、ペーパータオルに浸潤させ覆うとよいでしょう。
5． 食器類の消毒には、薬液に５分以上浸した後、水洗いします。

〔注意事項〕
1． 保護マスク、メガネ（ゴーグル）、ゴム手袋、長靴等を着用します。
　漂白及び酸化作用が強く、変色や錆びを発生することがあるので、必要に応じ乾拭きします。
2．他の薬剤（酸性のトイレ洗浄剤等）と混ぜると、有毒ガスが発生するおそれがありますので、注意しましょう。
3． 汚れの多い場所は消毒効果を消費するので、十分な薬液と時間が必要です。
4．清拭タオルの汚れにより、バケツ内の消毒液の効果が落ちるので汚れたら薬液を交換します。
5． 塩素臭がするため、換気に気をつけてください。
6． 作り置きの薬液は効果が減少するので、使用時に調製します。
7． 汚物が付着したものは、拭き取り後、原液の１０倍希釈液で浸潤消毒します。

○　消毒用エタノール（８０％）による消毒

　薬品名：　消毒用エタノールスプレー　等）

〔使用方法〕
錆が発生しやすい場所、細かい場所の噴霧・拭き取り消毒
1． ペーパータオル等に十分染み込ませ、消毒対象物を清拭します。
2． 汚れにより効果が落ちるので、前もって汚れを拭き取ってください。
3． 消毒効果は早いので、滴り落ちる場合は拭き取ってもかまいません。

〔注意事項〕

１．プラスチックを劣化させるので、目立たない場所で確認してから使用します。（透明部分は要注意）
２．水分により効果を失うので、乾燥した場所に使用します。

○　逆性石けんによる消毒

薬品名：　**塩化ベンザルコニウム液10%　塩化ベンゼトニウム10%**

（商品名：オスバン、ウエルパス、ザルコニン液、ヂアミトール、ハイアミン等）

〔0.1%(1000ppm)５L消毒液の調製〕

１．塩化ベンザルコニウム液１０％液を使用する場合、バケツに水道水を約３L入れ、原液５０mL投入します。
２．バケツの目盛りで約5Lとなるよう水道水で混和希釈します。（１００倍希釈）

〔使用方法〕

家具や床等の拭き取り消毒

１．きれいなタオルをバケツにいれ、十分に浸します。
２．タオルをゆるく絞り、消毒対象物が十分濡れるように清拭します。

石けん液などが残っている場合は効果が減弱しますので、十分に水で洗い落とした後に使用してください。

○　速乾性すりこみ式手指消毒薬

水道水と石けんでよく手洗いし、きれいなペーパータオル等で拭いた後、適量を手指にすり込む様にして使用します。

○　消石灰による消毒

薬品名：　消石灰（水酸化カルシウム）

消石灰は強アルカリにより消毒効果を示すものであるため、散布時は、直接、皮膚・口・呼吸器等に付着しないよう、保護マスク、メガネ（ゴーグル）、ゴム手袋、長靴等を着用します。

袋から取り出し、浸水した床下、家の周囲にホウキ等で全体が白くなる程度まで均一に拡げ、散布します。

水害時の消毒方法

<table>
<tr><th></th><th>消毒対象</th><th>消毒薬</th><th>調製方法</th><th>使用方法</th></tr>
<tr><td>床下浸水</td><td>し尿や下水があふれた場所、動物の死骸や腐敗物が漂着した場所、氾濫した汚水が付着した壁や乾燥しにくい床下</td><td>消石灰</td><td>そのままで使用します。</td><td>浸水した床下、家の周囲に全体が白くなる程度に直接散布し、ホウキ等で均一にします。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">床上浸水</td><td rowspan="2">汚水に浸かった壁や床、家具、風呂など</td><td>逆性石けん（塩化ベンザルコニウム10%）</td><td>0.1%の濃度（10%薬剤の場合、50mLに水を加え5Lにする）になるように希釈します。</td><td rowspan="2">まず、泥などの汚れを洗い流します。
希釈した液に浸した布、ペーパータオル等で屋内をよく拭き上げます。
特に台所、トイレは念入りに</td></tr>
<tr><td rowspan="3">次亜塩素酸ナトリウム液（台所用殺菌漂白剤には５%、１%等の濃度があります）</td><td rowspan="2">0.02%の濃度（5%薬剤の場合、20mLに水を加え5Lにする）になるよう希釈します。</td></tr>
<tr><td>食器類</td><td>きれいに汚れを落とした後、希釈した液に５分以上浸す、または希釈した液に浸した布等で拭き上げて消毒します。</td></tr>
<tr><td>糞便が付着したのも</td><td>0.1%の濃度(5%薬剤の場合、100mLに水を加え5Lにする)になるように希釈します。</td><td>きれいに汚れを落とした後、希釈した液に５分以上浸す、または希釈した液に浸した布等で拭き上げて消毒します。</td></tr>
<tr><td>冷蔵庫</td><td>消毒用エタノール</td><td>そのままで使用します。</td><td>きれいに汚れを落とした後、ペーパータオル等に浸み込ませ、清拭します。</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>井戸水</td><td>次亜塩素酸ナトリウム液（家庭用、台所用殺菌漂白剤には界面活性剤が入っているので、飲用井戸水の消毒には不適）</td><td>残留塩素１～２ppmの濃度を保つよう薬剤の添加量を調整する必要があります。</td><td>汚染された井戸水をくみ上げ、その後、消毒して、水質検査で飲用可能になるまでは飲用を控えます。</td></tr>
</table>

※　消毒剤を取り扱う際は、直接、皮膚、口、呼吸器等に付着しないよう、必要に応じて保護マスク、メガネ（ゴーグル）、ゴム手袋、長靴等を着用します。

作業終了後は、十分な流水で洗い流し、手洗いを念入りにしてください。

薬剤の大半は、汚れを落としてからでなければ、十分な効果を発揮できません。

消毒液を調製する際に飲用の空ペットボトルを使用すると、小さなお子さんのいる家庭等では誤飲の元になりますので、使用しないか、または、調製後別の容器に移し替えてください。

薬剤によっては、金属、プラスチックへの使用は控えた方がよいものあります。使用の際は、取扱説明書に従い、事故が起こらないように注意してください。

クレゾール石けん液（50vol%）は独特の臭い、排水規制等から広い環境には適しません。